

一宮監公表第7号

平成31年2月14日

一宮市監査委員 佐藤章次

一宮市監査委員 岸澤修

一宮市監査委員 井上文男

一宮市監査委員 水谷千恵子

上下水道部の定期監査及び行政監査結果報告について

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づき、上下水道部の監査を、都市監査基準に準拠して実施しましたので、同条第9項の規定により、その結果に関する報告を次のとおり公表します。

上下水道部の定期監査及び行政監査結果報告

1 監査対象

上下水道部（経営総務課、営業課、下水道整備課、管路保全課）の財務事務及び行政事務の状況並びに施設の管理状況

（監査対象の期間は、平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）

2 監査場所

監査事務局、関係各課及び各施設

3 実施年月日

平成30年11月26日から平成31年2月12日まで

4 監査方法

- (1) 書類の審査
- (2) 資料に基づく説明の聴取
- (3) 施設の現況調査

5 重点項目

監査を効果的に実施するため、次のとおり重点項目を設定した。

(1) 契約に関する事務について

- ア 契約の方法及び手続が適切になされているか。随意契約による場合、その理由は適切か。
- イ 契約金額、契約目的、履行の期限及び場所など契約内容は適切か。
- ウ 契約内容の履行及びその確認が適切になされているか。

6 監査結果

本監査はあらかじめ提出を求めた監査資料を基にし、平成30年4月1日から平成30年9月30日までの間における財務事務及び行政事務の状況並びに施設、備品の維持管理について、関係書類・諸帳簿等の提出を求めるとともに、水道事業等管理者、上下水道部長、次長、担当課長等関係職員から説明を聴取し、監査を実施した。

この監査結果からみると、事務及び予算の執行状況については、おおむね適正に処理されており、施設及び備品の管理についてもおおむね良好になされて

いた。一部で見受けられた留意事項については、各課について記述する中で述べる。なお、口頭で注意を促した軽微な事項については、記載を省略する。

以下各課について記述する。

組織及び事務分掌は、平成30年9月30日現在のものを掲載した。

予算執行状況の表からは、給料・職員手当等・共済費は除外した。ただし、臨時職員に係る共済費は計上した。

◎ 経営総務課

1 組織及び事務分掌

組 織		事 務 分 掌
課	庶務・経理グループ 12名	○部内の総合調整に関する事 ○人事及び給与に関する事
	専任課長 1名	○条例、管理規程、告示、通達等に関する事
	課長補佐 3名	○文書事務の統括に関する事
	主査 3名	○職員の労務管理及び安全衛生管理に関する事
	主任 3名	○勤務条件及び労働協約に関する事
	主事 2名	○公印の保管に関する事
長	契約・検査グループ 5名	○庁舎の管理に関する事 ○固定資産及び物品等の取得、管理及び処分に関する事
	専任課長 1名	○契約に関する事
	課長補佐 1名	○事業経営に関する重要事項の企画及び調査に関する事
	主査 2名	○予算及び決算に関する事
1 名	主事 1名	○出納その他の会計事務に関する事 ○財政計画及び資金計画に関する事 ○企業債及び一時借入金に関する事 ○水道協会及び下水道協会に関する事 ○前記に掲げるもののほか、水道事業及び下水道事業に関する事
	計	22名（水道事業等管理者、上下水道部長、次長2名を含む）

2 予算執行状況

(1) 水道事業会計

ア 収益的収入及び支出

(収益的収入)

区分 科目	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算 執行率	収入率
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	$\frac{(B)}{(A)}$	$\frac{(C)}{(B)}$
水道事業収益 (営業外収益)	円	円	円	円	円	%	%
受取利息	1,218,000	193,066	193,066	0	0	15.9	100.0
負担金	14,383,000	0	0	0	0	0.0	—
雑収益	958,000	241,120	229,806	0	11,314	25.2	95.3
長期前受金 戻入	430,960,000	215,927,236	215,927,236	0	0	50.1	100.0
(特別利益) 過年度収益	11,000	11,340	11,340	0	0	103.1	100.0
計	447,530,000	216,372,762	216,361,448	0	11,314	48.3	100.0

(収益的支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
水道事業費 (営業費用)	円	円	円	%
原水及び 浄水費	211,022,000	89,528,963	121,493,037	42.4
配水及び 給水費	268,588,000	108,378,648	160,209,352	40.4
業務費	44,344,000	18,820,728	25,523,272	42.4
総係費	225,653,000	87,824,927	137,828,073	38.9
減価償却費	1,753,599,000	876,772,838	876,826,162	50.0
資産減耗費	66,693,000	3,332,139	63,360,861	5.0
(営業外費用)				
支払利息	418,191,000	190,781,622	227,409,378	45.6
消費税等	85,000,000	0	85,000,000	0.0
(特別損失)				
固定資産 売却損	48,000	40,000	8,000	83.3
(予備費)				
予備費	500,000	0	500,000	0.0
計	3,073,638,000	1,375,479,865	1,698,158,135	44.8

イ 資本的收入及び支出

(資本的收入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
資本的收入 (企業債)	円	円	円	円	円	%	%
企業債	1,410,000,000	0	0	0	0	0.0	—
(固定資産売却代金) 固定資産 売却代金	5,000	14,040	14,040	0	0	280.8	100.0
計	1,410,005,000	14,040	14,040	0	0	0.0	100.0

(資本の支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
資本的支出 (建設改良費)	円	円	円	%
改良費	242,804,000	114,778,358	128,025,642	47.3
リース債務支払額	2,270,000	1,891,363	378,637	83.3
(拡張事業費) 事務費	9,721,000	4,916,632	4,804,368	50.6
(企業債償還金) 企業債償還金	1,515,028,000	753,430,768	761,597,232	49.7
計	1,769,823,000	875,017,121	894,805,879	49.4

(2) 下水道事業会計

ア 収益的收入及び支出

(収益的收入)

区分 科目	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算 執行率	収入率
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	$\frac{(B)}{(A)}$	$\frac{(C)}{(B)}$
一般区域公共 下水道事業収益 (営業収益)	円	円	円	円	円	%	%
負担金	1,040,185,000	520,092,000	520,092,000	0	0	50.0	100.0
(営業外収益) 一般会計 補助金	1,654,508,000	827,254,000	827,254,000	0	0	50.0	100.0
負担金	1,746,738,000	869,785,000	869,785,000	0	0	49.8	100.0
受取利息	440,000	304,482	304,482	0	0	69.2	100.0
雑収益	1,010,000	395,138	384,015	0	11,123	39.1	97.2
消費税等 還付金	53,441,000	0	0	0	0	0.0	—
長期前受金 戻入	830,394,000	415,204,459	415,204,459	0	0	50.0	100.0
(特別利益) 過年度収益	23,000	0	0	0	0	0.0	—
特定区域公共 下水道事業収益 (営業外収益)							
負担金	140,729,000	0	0	0	0	0.0	—
受取利息	13,042,000	4,476,804	4,476,804	0	0	34.3	100.0
雑収益	5,000	23,920	23,920	0	0	478.4	100.0
消費税等 還付金	26,784,000	0	0	0	0	0.0	—
長期前受金 戻入	89,053,000	44,532,000	44,532,000	0	0	50.0	100.0
計	5,596,352,000	2,682,067,803	2,682,056,680	0	11,123	47.9	100.0

(収益的支出)

区 分 科 目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予 算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一 般 区 域 公 共 下 水 道 事 業 費 (営 業 費 用)	円	円	円	%
管 渠 費	129,545,000	59,295,306	70,249,694	45.8
ポ ン プ 場 費	25,572,000	11,224,101	14,347,899	43.9
処 理 場 費	94,823,000	42,581,838	52,241,162	44.9
業 務 費	30,819,000	14,316,763	16,502,237	46.5
総 係 費	165,264,000	53,951,843	111,312,157	32.6
減 価 償 却 費	3,496,286,000	1,748,127,155	1,748,158,845	50.0
資 産 減 耗 費	39,714,000	164,779	39,549,221	0.4
流 域 下 水 道 管 理 費	767,103,000	256,218,942	510,884,058	33.4
(営 業 外 費 用)				
支 払 利 息	1,393,651,000	642,880,849	750,770,151	46.1
(特 別 損 失)				
固 定 資 産 売 却 損	175,000	0	175,000	0.0
(予 備 費)				
予 備 費	500,000	0	500,000	0.0
特 定 区 域 公 共 下 水 道 事 業 費 (営 業 費 用)				
管 渠 費	16,118,000	6,669,567	9,448,433	41.4
処 理 場 費	26,616,000	10,321,815	16,294,185	38.8
業 務 費	6,358,000	2,486,197	3,871,803	39.1
総 係 費	14,848,000	5,926,535	8,921,465	39.9
減 価 償 却 費	352,653,000	176,329,684	176,323,316	50.0
資 産 減 耗 費	5,870,000	100,340	5,769,660	1.7
(営 業 外 費 用)				
支 払 利 息	5,172,000	2,375,088	2,796,912	45.9
(予 備 費)				
予 備 費	500,000	0	500,000	0.0
計	6,571,587,000	3,032,970,802	3,538,616,198	46.2

イ 資本的收入及び支出

(資本的收入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
一般区域公共 下水道資本的收入 (企業債)	円	円	円	円	円	%	%
企業債	3,188,400,000	0	0	0	0	0.0	—
(出資金) 一般会計 出資金	387,868,000	155,585,000	155,585,000	0	0	40.1	100.0
(固定資産売却代金) 固定資産 売却代金	16,000	0	0	0	0	0.0	—
(立替金償還金) 立替金償還金	12,558,000	0	0	0	0	0.0	—
特定区域公共 下水道資本的收入 (企業債)							
企業債	316,200,000	0	0	0	0	0.0	—
計	3,905,042,000	155,585,000	155,585,000	0	0	4.0	100.0

(資本的支出)

区 分 科 目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予 算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一 般 区 域 公 共 下 水 道 資 本 的 支 出 (建 設 改 良 費)	円	円	円	%
改 良 費	41,134,000	21,320,065	19,813,935	51.8
固定資産購入費	1,084,000	0	1,084,000	0.0
リース債務支払額	2,043,000	1,702,228	340,772	83.3
(拡 張 事 業 費)				
事 務 費	35,174,520	15,259,635	19,914,885	43.4
(企 業 債 償 還 金)				
企 業 債 償 還 金	4,382,503,000	2,178,277,131	2,204,225,869	49.7
(日光川上流 流域下水道事業費)				
事 務 費	101,044,000	48,173,326	52,870,674	47.7
受益者負担金 徴収事務費	10,804,000	5,343,226	5,460,774	49.5
(五条川右岸 流域下水道事業費)				
事 務 費	55,429,000	25,359,431	30,069,569	45.8
受益者負担金 徴収事務費	15,562,000	7,423,353	8,138,647	47.7
特 定 区 域 公 共 下 水 道 資 本 的 支 出 (建 設 改 良 費)				
改 良 費	16,062,000	9,858,189	6,203,811	61.4
リース債務支払額	227,000	189,137	37,863	83.3
(企 業 債 償 還 金)				
企 業 債 償 還 金	32,259,000	16,056,450	16,202,550	49.8
計	4,693,325,520	2,328,962,171	2,364,363,349	49.6

(3) 簡易水道事業特別会計

ア 歳入及び歳出

(歳入)

区分 科目	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算 執行率	収入率
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	$\frac{(B)}{(A)}$	$\frac{(C)}{(B)}$
事業収入 (給水収入)	円	円	円	円	円	%	%
水道料	4,329,000	2,550,000	2,550,000	0	0	58.9	100.0

(歳出)

区分 科目	予算現額 (A)	支出負担 行為済額 (B)	支出済額 (C)	予算執行率	
				$\frac{(B)}{(A)}$	$\frac{(C)}{(A)}$
簡易水道事業費 (事業費)	円	円	円	%	%
事業費	4,329,000	1,743,386	1,576,850	40.3	36.4

当課の組織・事務分掌及び予算執行状況は前記のとおりであり、その事務はおおむね適正に処理されていたが、次の事項については、留意されたい。

[留意事項]

(1) 契約に関する事務において、次のような箇所が見られたので留意し、事務の万全を期されたい。

ア 公用車の自動車検査に係る契約において、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第1号による随意契約が行われていたが、予定価格や随意契約とする適用条項が見積書の提出依頼に係る決裁に記載されていなかった。少額随意契約とすることができるか否かは、予定価格から判断する必要があるため、決裁で予定価格を明らかにするとともに、必要事項は漏れなく記載されたい。

イ デジタル複合機賃貸借契約始め2契約において、契約書に権利及び義務の譲渡等の禁止に関する条項、一括再委託の禁止条項や業務の一部を再委

託する場合の事前承認に関する条項が記載されていなかった。契約書には必要事項を漏れなく記載されたい。

ウ デジタル複合機賃貸借契約において、入札時の条件を示した仕様書を契約書に添付しておらず、契約書類から一部の条件が漏れた状態となっていた。契約の条件として確実に履行されるように入札時の条件を契約書に漏れなく記載するか、仕様書を添付した状態で契約書類を作成されたい。

エ 会計システム保守業務委託契約において、契約書等で提出を定めている情報セキュリティ対策及び管理体制、個人情報にアクセスする権限を有する従事者の氏名等の報告書類が提出されていなかった。契約に基づく提出物は漏れなく提出するよう契約の相手方を指導するとともに、内容確認を徹底されたい。

(2) 行政財産の目的外使用に関する事務において、東部浄化センター始め4箇所自動販売機設置に係る使用料の減免申請に対し、目的外使用許可に係る決裁文書等に記載された目的外使用料の額から、減免が行われることなく却下の取扱いをしていることが推察できるものの、決裁文書に使用料の減免に係る伺い文がなく、減免の諾否についての意思決定が明確にされていなかった。また、申請者に却下した旨を通知していなかった。減免申請に対してどのような理由で拒否する処分をしたか決裁文書で明確にするとともに、申請者に減免の諾否について通知されたい。

◎ 営業課

1 組織及び事務分掌

組 織		事 務 分 掌
課 1 名	受益者負担金グループ 5名	○営業事務の企画、立案、統計及び分析並びに情報提供に関する事。
	専任課長 1名	○料金等の調定に関する事。
	課長補佐 1名	○受益者負担金の賦課に関する事。
	主査 1名	○検針に関する事。
	主任 1名	○料金等の精算に関する事。
	主事 1名	○料金等の収納に関する事。
	お客さまグループ 4名	○水道及び公共下水道の再開栓に関する事。 ○受益者負担金の収納に関する事。
	専任課長 1名	○水洗便所改造資金貸付金の収納に関する事。
	課長補佐 1名	○水洗便所改造資金融資あっせんに伴う利子補給等に係る事業の促進に関する事。
	主査 2名	○公共下水道事業の普及促進に関する事。
下水道接続促進グループ 2名		
専任課長 1名		
課長補佐 1名		
計	12名	

2 予算執行状況

(1) 水道事業会計

ア 収益的収入及び支出

(収益的収入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
水道事業収益 (営業収益)	円	円	円	円	円	%	%
給水収益	4,830,000,000	2,458,870,007	1,592,329,774	0	866,540,233	50.9	64.8
その他の 営業収益	3,800,000	2,095,200	1,240,000	0	855,200	55.1	59.2
負担金	0	6,900	6,900	0	0	—	100.0
(営業外収益)							
雑収益	340,000	103,400	103,400	0	0	30.4	100.0
(特別利益)							
過年度収益	5,000	623,993	623,993	0	0	12,479.9	100.0
計	4,834,145,000	2,461,699,500	1,594,304,067	0	867,395,433	50.9	64.8

(収益的支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
水道事業費 (営業費用)	円	円	円	%
業務費	192,942,000	63,318,307	129,623,693	32.8
総係費	3,249,000	0	3,249,000	0.0
(特別損失)				
過年度損失	1,600,000	1,237,115	362,885	77.3
計	197,791,000	64,555,422	133,235,578	32.6

(2) 下水道事業会計

ア 収益的收入及び支出

(収益的收入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
一般区域公共 下水道事業収益 (営業収益)	円	円	円	円	円	%	%
下水道収益	2,320,000,000	1,150,449,226	753,871,275	0	396,577,951	49.6	65.5
(営業外収益)							
負担金	3,843,000	0	0	0	0	0.0	—
雑収益	210,000	239,724	239,724	0	0	114.2	100.0
(特別利益)							
過年度収益	1,000	783,668	745,182	0	38,486	78,366.8	95.1
特定区域公共 下水道事業収益 (営業収益)							
下水道収益	520,000,000	280,898,528	193,237,974	0	87,660,554	54.0	68.8
(特別利益)							
貸倒引当金 戻入益	3,133,000	0	0	0	0	0.0	—
計	2,847,187,000	1,432,371,146	948,094,155	0	484,276,991	50.3	66.2

(収益の支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一般区域公共 下水道事業費 (営業費用)	円	円	円	%
管渠費	70,000	0	70,000	0.0
業務費	95,644,000	31,901,699	63,742,301	33.4
総係費	1,323,000	0	1,323,000	0.0
(特別損失)				
過年度損失	600,000	146,005	453,995	24.3
特定区域公共 下水道事業費 (営業費用)				
業務費	2,888,000	936,359	1,951,641	32.4
(特別損失)				
過年度損失	100,000	0	100,000	0.0
計	100,625,000	32,984,063	67,640,937	32.8

イ 資本的收入及び支出

(資本的收入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
一般区域公共 下水道資本的收入 (負担金)	円	円	円	円	円	%	%
受益者負担金	79,459,000	82,481,880	75,763,440	0	6,718,440	103.8	91.9

(資本的支出)

区 分 科 目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予 算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一 般 区 域 公 共 下 水 道 資 本 的 支 出 (建 設 改 良 費)	円	円	円	%
改 良 費	11,430,000	0	11,430,000	0.0
(拡 張 事 業 費) 受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	22,000	12,930	9,070	58.8
(日光川上流 流域下水道事業費) 受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	11,795,000	6,953,402	4,841,598	59.0
(五条川右岸 流域下水道事業費) 受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	6,718,000	3,553,464	3,164,536	52.9
計	29,965,000	10,519,796	19,445,204	35.1

当課の組織・事務分掌及び予算執行状況は前記のとおりであり、その事務はおおむね適正に処理されていたが、次の事項については、留意されたい。

[留 意 事 項]

- (1) 下水道事業受益者負担金の減免及び徴収猶予については、一宮都市計画下水道事業受益者負担金に関する条例第8条及び第9条第2項の各号に該当する場合に、受益者からの申請により同施行規則に定める基準に照らして審査決定されるが、審査決定に係る決裁文書では個々の申請内容が明確にされておらず、減免等の申請書も添付されていないため、決裁権者が減免等の対象者や該当理由などの内容を確認できない状態であった。決裁文書で申請に対する審査を十分に行えるよう、必要書類を漏れなく添付したうえで、決裁権者の承認を得られたい。
- (2) お客さまセンター清掃業務委託契約において、契約書で、契約の相手方に業務の実施結果を従業員に記録させ市の指示にしたがって提出するよう義務付けているが、日常作業の記録について市は提出を指示しておらず、契約の相手方から提出された日常作業に係る清掃実施報告書には「清掃管理 平成

30 年度〇月分」と記載されているだけで具体性に欠けるものとなっていた。お客さまセンターには職員が駐在していないため、業務の履行を目視で確認することができず、別紙仕様書に定められた作業日、作業範囲、清掃内容が漏れなく履行されているか確認を行うのに十分な体制となっていないので、日常作業について日報など、作業内容が明確となるような記録を提出するよう契約書等で義務付けるとともに、履行確認を十分に行われたい。

◎ 下水道整備課

1 組織及び事務分掌

組 織		事 務 分 掌
課 長 1 名	流域グループ 9名	○単独公共下水道の拡張工事及び改良工事等に関すること。 ○日光川上流流域関連公共下水道の建設工事及び改良工事等に関すること。 ○五条川右岸流域関連公共下水道の建設工事及び改良工事等に関すること。 ○都市開発等に伴う関連事業の計画及び工事等に関すること。 ○公共下水道に係る管路施設の改良工事等に関すること。
	専任課長 1名	
	課長補佐 3名	
	主 査 2名	
	主 任 1名	
	技 師 1名	
	技 手 1名	
	単独公共グループ 7名	
	専任課長 1名	
	課長補佐 3名	
主 査 2名		
技 師 1名		
計 17名		

2 予算執行状況

(1) 下水道事業会計

ア 資本的収入及び支出

(資本的収入)

区 分 科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (E)	予 算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
一 般 区 域 公 共 下 水 道 資 本 的 収 入 (負 担 金)	円	円	円	円	円	%	%
工 事 負 担 金	39,000,000	0	0	0	0	0.0	—
(交 付 金) 社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	670,720,000	0	0	0	0	0.0	—
計	709,720,000	0	0	0	0	0.0	—

(資本的支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一般区域公共 下水道資本的支出 (建設改良費)	円	円	円	%
改良費	510,139,000	8,257,213	501,881,787	1.6
(拡張事業費)				
事務費	1,221,480	887,254	334,226	72.6
工事費	376,000,000	0	376,000,000	0.0
(日光川上流 流域下水道事業費)				
事務費	4,292,000	891,986	3,400,014	20.8
工事費	788,600,000	12,980,209	775,619,791	1.6
(五条川右岸 流域下水道事業費)				
事務費	1,417,000	471,756	945,244	33.3
工事費	355,000,000	0	355,000,000	0.0
特定区域公共 下水道資本的支出 (建設改良費)				
改良費	242,720,000	0	242,720,000	0.0
計	2,279,389,480	23,488,418	2,255,901,062	1.0

当課の組織・事務分掌及び予算執行状況は前記のとおりであり、その事務はおおむね適正に処理されていたが、次の事項については、留意されたい。

[留意事項]

- (1) 下整業第2号設計単価特別調査委託契約始め3契約において、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第1号による随意契約が行われていたが、予定価格が見積書の提出依頼に係る決裁文書に記載されていなかった。少額随意契約とすることができるか否かは、予定価格から判断する必要があるため、決裁で予定価格を明らかにされたい。

◎ 管路保全課

1 組織及び事務分掌

組 織		事 務 分 掌	
課 長 1 名	管路維持グループ 17名	○配水管、給水装置及び公共下水道に係る管路施設の維持管理に関すること。	
	専任課長 1名	○公共下水道に係る管路施設の改良工事等に関すること。	
	課長補佐 4名		
	主査 2名		
	技師 2名		
	工務長 3名		
	工務員 5名	○水道及び公共下水道の漏水調査等に関すること。	
	1 名	管路管理グループ 10名	○購入原材料の検収及び出納保管に関すること。
		専任課長 1名	○水道及び公共下水道の台帳整備に関すること。
		課長補佐 4名	○配水管、給水装置及び公共下水道に係る管路施設の占用に関すること。
主査 1名		○水洗便所の普及促進に関すること。	
工務員 4名		○量水器の出納保管に関すること。	
計 28名			

2 予算執行状況

(1) 水道事業会計

ア 収益的収入及び支出

(収益的収入)

区 分 科目	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予 算 執行率	収入率
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	$\frac{(B)}{(A)}$	$\frac{(C)}{(B)}$
水道事業収益 (営業収益)	円	円	円	円	円	%	%
修繕工事収益	600,000	273,064	239,100	0	33,964	45.5	87.6
(営業外収益)							
負担金	26,714,000	0	0	0	0	0.0	—
雑収益	21,000	209,117	19,987	0	189,130	995.8	9.6
計	27,335,000	482,181	259,087	0	223,094	1.8	53.7

(収益の支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
水道事業費 (営業費用) 配水及び 給水費	円 172,918,000	円 34,695,296	円 138,222,704	% 20.1

イ 資本的收入及び支出

(資本的收入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
資本的收入 (負担金)	円	円	円	円	円	%	%
工事負担金	793,000	212,127	0	0	212,127	26.7	0.0

(資本の支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
資本的支出 (建設改良費)	円	円	円	%
改良費	1,626,000	525,471	1,100,529	32.3

(2) 下水道事業会計

ア 収益的収入及び支出

(収益的収入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
一般区域公共 下水道事業収益 (営業外収益)	円	円	円	円	円	%	%
雑収益	12,000	81,041	3	0	81,038	675.3	0.0

(収益的支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一般区域公共 下水道事業費 (営業費用)	円	円	円	%
管渠費	118,039,000	15,664,486	102,374,514	13.3
資産減耗費	10,000	0	10,000	0.0
特定区域公共 下水道事業費 (営業費用)				
管渠費	15,560,000	1,611,696	13,948,304	10.4
計	133,609,000	17,276,182	116,332,818	12.9

イ 資本的収入及び支出

(資本的収入)

区分 科目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (E)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	収入率 $\frac{(C)}{(B)}$
一般区域公共 下水道資本的収入 (負担金)	円	円	円	円	円	%	%
工事負担金	1,770,000	0	0	0	0	0.0	-

(資本的支出)

区分 科目	予算現額 (A)	予算執行額 (B)	予算残額 (C)	予算 執行率 $\frac{(B)}{(A)}$
一般区域公共 下水道資本的支出 (建設改良費)	円	円	円	%
改良費	3,620,000	0	3,620,000	0.0
(日光川上流 流域下水道事業費)				
工事費	2,590,000	2,332,800	257,200	90.1
計	6,210,000	2,332,800	3,877,200	37.6

当課の組織・事務分掌及び予算執行状況は前記のとおりであり、その事務はおおむね適正に処理されていたが、次の事項については、留意されたい。

[留意事項]

- (1) 一宮市上下水道台帳管理システム保守業務委託契約において、契約書等で提出を定めている個人情報にアクセスする権限を有する従事者の氏名等の報告書類が提出されていなかった。契約に基づく提出物は漏れなく提出するよう契約の相手方を指導するとともに、内容確認を徹底されたい。